

様式第7号

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
 給湯湯沸設備・乾燥設備・簡易サウナ設備
 一般サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機
 火花を生じる設備・放電加工機

設置届書

年 月 日					
(あて先) 宝塚市消防長 宝塚市 消防署長					
届出者 住所 電話 () 番 氏名					
防火 対象物	所在地		電話 () 番		
	名称		主要用途		
設置 場所	用途		床面積	m ²	消防用設備等又は特殊消防用設備等
	構造		階層		
届 出 設 備	設備の種類				
	着工(予定)年月日		竣工(予定)年月日		
	設備の概要				
	使用する燃料・ 熱源・加工液	種類	使用量		
	安全装置				
取扱責任者の職氏名					
工事施工者	住所		電話 () 番		
	氏名				
◎ 受付欄			◎ 経過欄		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 ◎印の欄は記入しないこと。
 - 3 当該設備の設計図書を添付すること。
 - 4 裏面をよく読んで記入して下さい。

記入方法

- 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 届出者の住所と同一であれば、同上と記入すること。
- 3 用途欄には「ボイラー室」等と具体的に記入し、階層欄には屋外に設置する設備にあつては「屋外」と記入すること。
- 4 設備の種類欄には「鉄鋼溶解炉」「暖房用熱風炉」「業務用厨房設備」等と記入すること。
- 5 熱源の使用量欄には、1時間当たりの入力を記入すること。ただし、火花を生じる設備及び放電加工機にあつては、設備の定格出力を記入すること。
- 6 取扱責任者の欄には、主管課等がある場合は、その代表者の職、氏名をその他の場合は直接の取扱者職氏名を記入すること。
- 7 工事施工者の欄には、直接の工事人又は現場監督者を記入し、事務所等がある場合の所在地を記入すること。